

お知らせ

あなたもアスペクタのステージに立ってみませんか

阿蘇郡久木野村にある熊本県野外劇場「アスペクタ」は、コンサートやイベントの開催だけでなく、職場やグループでのピクニック、学校遠足、各種団体の催しなどにもご利用できます。ご利用方法は、バンド演奏、ゲーム、カラオケなどアイデア次第です。南阿蘇の雄大な自然の中で、あなたも世界最大級の野外ステージに立ってみませんか。

お問い合わせ先／(財)グリーンピア南阿蘇 ☎09676-7-1161

気をつけて はじめはすべて小さな火

皆さんのご家庭では、ふだんから火の元に気を付けていますか。ほぼ1日に1件の割合で、住宅の火災が発生しています(平成9年)。住宅火災 327件(火災総件数783件の約40%)。住宅火災での死者数 18名(うち56歳以上10名)。火出原因 第1位:こんろ(てんぷら油など)96件(29%) 第2位:放火(疑いも含む) 37件(11%) 第3位:ストーブ 30件(9%) てんぷら料理などてんぷらを使っているとき、たとえ短い間でもその場を離れるときは、必ず火を消す習慣を身につけてください。お年寄りがいるご家庭では、特に日ごろから火の元に注意して、万一火災が発生しても避難しやすいようにする配慮が必要です。また、近年放火の件数が増えていますので、家のまわりに燃えやすいものを置かないなど十分注意してください。

お問い合わせ先／熊本県防災消防課 ☎096-383-1111(内線 3414)

介護休業制度導入相談会のお知らせ

これからの高齢社会に向けて、仕事と介護を両立させるための社内制度の整備が求められています。このため、平成11年4月から仕事を休んで介護する「介護休業制度」の導入が全ての事業所に義務づけられます。そこで県では、社会保険労務士と関係行政機関等による「介護休業制度導入相談会」を県内各地で実施します。これは、事業所の方に相談会においていただき、就業規則の作成の方法や、制度の内容、

お知らせ

助成金の申請について相談・指導を行うものです。平成10年度の1年間、県道を巡回しながら実施します。実施地区、日程などお問い合わせは次まで。

お問い合わせ先／熊本県労政課 ☎096-383-1111(内線5224)

熊本県精神科救急医療システム稼働のお知らせ

近年、地域の中で家族や医療機関などの支援を受けながら在宅で生活する精神障害者の方が増えつつあります。精神科救急医療システムは、休日や夜間、精神障害者の方々に緊急を要する症状が生じた場合、精神科の病院で迅速かつ適切な医療を提供するもので、いわば日曜・休日における在宅当番医制の精神科版です。

- 1 システムの利用者 精神疾患のため緊急に治療を必要とする方
2 実施時間帯 日曜・祝祭日及び年末年始の休日:午前9時から午後5時まで 平日の夜間:午後5時から翌日の午前9時まで
3 実施体制 休日は県内で2つの精神病院が、夜間は熊本市及びその周辺で1つの精神病院が輪番制で実施します。
当番病院では、相談のみならず診察あるいは必要に応じて入院にも対応します。
詳しくは、最寄りの保健所・精神病院・消防署などにお尋ねください。

お問い合わせ先／熊本県障害保健福祉課 ☎096-383-1111(内線7149~7150)

熊本の名作です!ヘルシービーフ「肥後牛」

熊本は、阿蘇に代表されるように、水と緑に恵まれた自然の王国です。「肥後牛」は、このようすばらしい環境の中で、上質の牧草をたっぷり与えられながら、のびのびと育てられているため、無駄な脂肪分が少なく、健康的で柔らかい肉質が特徴です。一定肉質以上のあか牛と黒牛が、「肥後牛」の名称で広く県内外で販売されています。肥後牛取扱指定店(スーパー、レストランなど)でお求めになれるほか、産地直送、宅配などで

もご利用いただけます。
今後、さらに多くの皆さまにヘルシービーフ(肥後牛)のおいしさを知っていただくため、多彩なイベントやキャンペーンを予定しております。どうぞご期待ください。

お問い合わせ先／熊本県畜産課 ☎096-383-1111(内線5419)

林地開発許可制度について

森林を無秩序に切り開き、開発するとどのような結果をまねくか...
みなさんも良くご存じのように、水問題や山地災害、環境問題など、いろいろな形で私たちの日常生活を脅かす原因になってまいります。無秩序な開発によって大切な森林の働きが損なわれるのを防ぎ、私たちの生活環境を守るためのルール、それが「林地開発許可制度」です。
1ヘクタールを超える森林を開発しようとする方は、この制度の手続きに従って、知事の許可を受けなければなりません。
詳しくは、熊本県森林保全課又は各県事務所林務課まで。

お問い合わせ先／熊本県森林保全課 ☎096-383-1111(内線5656) または、各県事務所林務課

有明地域国道501号沿線観光マップが完成

国道501号沿いの観光スポットを紹介した観光マップ「まる!まる!楽しい501」が、完成しました。
国道501号沿いには、有明海の魚介類がいっぱいの物産館「磯の里(笠明町)」,いちごの特産品が魅力の物産館「Y.BOX(横島町)」,有明海の夕陽が抜群の温泉「草枕温泉てんすい(天水町)」,世界の金魚がいる公園「金魚と鯉の郷広場(長洲町)」など、他にはない魅力ある観光スポットがたくさんあります。
マップを見ればどなたでも来ることができるよう工夫しています。各県事務所のほか、上記の4町役場と主要施設に用意しています。
みなさん、マップ片手に遊びに来ませんか!!

お問い合わせ先／有明地域国道501号沿線観光推進協議会事務局(熊本県玉名事務所総務振興課内) ☎0968-74-2111(内線315)

土砂災害から身を守る

6月は土砂災害防止月間、6月の第1週はがけ崩れ防災週間です。これらは、土砂災害防止に対する理解と関心を深め、防災意識の向上を図ることを目的としています。
これから、雨の多い季節となります。がけ崩れや土石流災害などから身を守るために、身近な情報の収集や避難方法の確認などに努めましょう。
特に根子岳登山は、ルートによってはベテランの方の同行が必要となりますので、ご注意ください。
登山をする場合は次の事項を守ってください。
・余裕のある登山計画
・ザイル等の装備の充実(垂れ縄などはありません)
・服装や食糧を十分に!
・無理な場合は引き返す勇気
登山者は、良い思い出となるように個人が責任を持って快適な登山を心がけてください。

お問い合わせ先／熊本県砂防課 ☎096-383-1111(内線6264)

危険!!こんな前ぶれに注意
地すべり
●地面にひび割れができる。
●沢や井戸の水が濁る。
●斜面から水がふき出す。
がけ崩れ
●がけからの水が濁る。
●がけに亀裂が入る。
●小石がバラバラ落ちてくる。
土石流
●山鳴りがする。
●雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
●川の流れが濁ったり、流木が混ざりはじめる。
いざという時の心構え
●雨に注意していますか?
1時間に20ミリ以上、または降り始めてから100ミリ以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。
●避難場所は決まっていますか?
ふだんから家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。
●逃げ方を知っていますか?
土石流の流れを背にして逃げたのが追いつかれてしまいます。土砂の流れに対して直角に逃げるようにしましょう。

危険!!こんな前ぶれに注意

地すべり

がけ崩れ

土石流

いざという時の心構え

●雨に注意していますか?

●避難場所は決まっていますか?

●逃げ方を知っていますか?

お知らせ

楽しい阿蘇登山を

最近のアウトドアブームや登山ブームにより登山者が急増、それに伴う遭難事故も増えています。
阿蘇登山では、中岳火口で火山ガスによる事故も発生しており、火口周辺は立入規制がかかる場合があります。
特に根子岳登山は、ルートによってはベテランの方の同行が必要となりますので、ご注意ください。
登山をする場合は次の事項を守ってください。
・余裕のある登山計画
・ザイル等の装備の充実(垂れ縄などはありません)
・服装や食糧を十分に!
・無理な場合は引き返す勇気
登山者は、良い思い出となるように個人が責任を持って快適な登山を心がけてください。

お問い合わせ先／阿蘇山遭難事故防止対策協議会事務局(阿蘇事務所総務振興課内) ☎0967-22-1111(内線308)

健康かみかみメニューコンクール作品募集

県では、歯の健康対策として、子どものころからよくかんで食べる習慣づくりのお手伝いをするために、「栄養とバランスを考えたかみごたえのある子ども向けメニュー」の作品を募集しています。なお、入賞作品については作品集を作成し普及啓発に活用します。
皆さんのアイデアをどしどしお寄せください。入賞者には賞状と記念品を、応募者全員に参加賞を贈ります。
【応募方法】
各保健所に備え付けの応募票に1食分の献立を記入し、写真またはイラストを添えて最寄りの保健所へ提出してください。
【応募期間】
平成10年7月1日(水)~31日(金)

募集

健康かみかみメニューコンクール作品募集

県では、歯の健康対策として、子どものころからよくかんで食べる習慣づくりのお手伝いをするために、「栄養とバランスを考えたかみごたえのある子ども向けメニュー」の作品を募集しています。なお、入賞作品については作品集を作成し普及啓発に活用します。
皆さんのアイデアをどしどしお寄せください。入賞者には賞状と記念品を、応募者全員に参加賞を贈ります。
【応募方法】
各保健所に備え付けの応募票に1食分の献立を記入し、写真またはイラストを添えて最寄りの保健所へ提出してください。
【応募期間】
平成10年7月1日(水)~31日(金)

お問い合わせ先／(社)熊本県栄養士会 ☎096-368-3526 熊本県健康増進課 ☎096-383-1111(内線7076) または、最寄りの保健所

催し

5月は消費者月間です

5月は、消費者月間です。今年は、消費者保護基本法が制定されてから、30周年という節目の年にあたるため、県では、「21世紀のエコ

ボランティア募集

平成11年開催の「くまもと未来国体」、「ハートフルくまもと大会」の運営を支えるボランティアを広く募集しています。
県民みんなの手で、心に残る大会に。全国から訪れる選手団やお客様にあなただけの温かいイートをプレゼントしませんか。

Table with columns: 募集期間, 募集人員, 活動内容, 研修・活動期間, 応募資格, 応募方法, 申込書の送付先, お問い合わせ先

催し

5月は消費者月間です

5月は、消費者月間です。今年は、消費者保護基本法が制定されてから、30周年という節目の年にあたるため、県では、「21世紀のエコ

ライブを目指して]をテーマに記念事業を開催します。環境問題やこれからの消費者の役割などについて幅広く考えていきます。

- 1 消費者月間記念講演会
日時 5月18日(月) 13:00~16:00
場所 熊本市国際交流会館
環境に配慮した消費生活について、「環境市民」理事 萩本育生氏の基調講演や、実践活動事例発表及びパネルディスカッションなどを開催します。
2 消費者大学春季講座
日時 5月19日(火) 10:30~15:35
場所 熊本市国際交流会館
講師 慶応義塾大学 井原哲夫教授ほか

お問い合わせ先／熊本県県民生活総室 ☎096-383-1111(内線7410)

6月は環境月間です

6月は環境月間です。県内でも多くの県民の皆さまのご協力をいただきながら、自主的な取り組みが行われます。県としても「環境トップセミナー」をはじめ、さまざまな行事を予定しています。
多くの皆様の御参加をお待ちしています。

くまもと未来国体リハーサル大会が本格化

来年のくまもと未来国体を前に会場となる市町村では、全国や九州大会規模の競技別リハーサル大会がスタートしています。
ぜひ、会場にお越しいただき、トップ・アスリー

環境トップセミナー
「いま、地方自治体に求められる環境施策について」(予定)
日時 6月3日(水) 13:30~
場所 熊本テルサ(熊本市水前寺公園28-51)
講師 加藤三郎氏(環境文明研究所長)
なお、第7回くまもと環境賞表彰式を同時開催します。

お問い合わせ先／熊本県環境政策課 ☎096-383-1111(内線7322)

人権・同和問題講演会のお知らせ

人権・同和問題についての理解が深められるよう、「人権・同和問題に関する事業主等研修会」を開催します。
多数の皆さまのご来場をお待ちしています。
日時 平成10年7月29日(水) 13:00~
場所 熊本県立劇場
内容 講演、啓発映画上映(予定)
※入場無料。手話通訳を行います。

お問い合わせ先／熊本県同和对策課 ☎096-383-1111(内線7433)

Table with columns: 月, 大会名, 期日, 競技会場

わがまち自慢 暮らしの講座

球磨盆地の奥座敷「ゆのまえ」は郷の空間。【ゆのまえ温泉「湯楽里」】
球磨川の奥座敷「ゆのまえ」は郷の空間。【ゆのまえ温泉「湯楽里」】
球磨川の奥座敷「ゆのまえ」は郷の空間。【ゆのまえ温泉「湯楽里」】
●お問い合わせ先／ゆのまえ湯楽里㈱ ☎0966-43-4126

海と魚の情報館。【うしぶか海彩館】
朝晩りを終えた魚たちなどの4つの売り場、昔の牛深の展示室。くせになりそうなコーナーと笑顔が売りの喫茶店。ドラゴンブリッジと別名をもつハイヤ大橋の夜景を楽しむながら食事ができるレストラン。そして、海彩館中央のいけす広場では、牛深の魚たちが、引いては寄せる波のように何度何度もお越しいただけることを待ち望んでいます。
●お問い合わせ先／うしぶか海彩館 ☎09697-3-3818

古代の鼓動が聞こえてくる...菊池川に抱かれた古墳の里。【万世の都】
数多くの古墳をはじめ江戸時代に建てられた家屋を移築復元した民家村、歴史民俗資料館などが一つになった一大歴史ゾーンです。約1万年前の遺物や古代から近世の遺跡などに触れることができます。
近くには、温泉、物産、レストランが、気軽にカヌーに乗れる菊水町カヌー館などもあります。
●お問い合わせ先／菊水町企画観光課 ☎0968-86-3111

いのちへの優しさとおもいやり(臓器提供意思表示カードについて)
昨年10月から臓器移植に関する法律が施行されました。臓器の提供には、書面による生前の意思表示と家族の承諾が必要ですが、これからの移植医療が本格的に歩み始めるためには、多くの方が意思表示カードに署名し、携帯していただくことが必要です(届出や登録の必要はありません)。
県では、移植以外に根治療法のない患者の方々が一人生でも多く健康な生活を取り戻せるように、この意思表示カードの普及を進めています。
この意思表示カードは、各市町村役場、各保健所、熊本県運転免許センター、熊本県角膜・腎臓バンク協会等に置いてあります。
県民の皆さまの御理解と御協力をお願いします。
●お問い合わせ先／熊本県健康福祉部健康増進課 ☎096-383-1111(内線7079)